

第 96 回徳島県歯科技工士会 生涯研修 講演概要

近年の歯科技工はデジタル化が進み、デンチャーも CAD/CAM や 3D プリンターなどによりデジタル化しつつあるが、決してコンピューターソフトがすべて製作するわけではない。正しい知識を持ち、正しい製作方法を学んだ歯科技工士によってコントロールされたデンチャーでなければ患者さんを満足させることは難しい。保険の枠にとらわれずに患者さんの QOL 向上を目指し、素材とテクニックを駆使したデンチャーの写真をスライドに纏め、視覚的に解り易く、且つシンプルに解説していただく。